



2021「みんなの春闘」 - 「連合鳥取春季生活闘争・闘争開始宣言集会」開催 - スタート!!



オンライン講演の様子 写真上/講師 JAM 川野副書記長

会場の様子

あいさつする本川会長

闘争開始宣言提案

参加者全員による「サインシート」団結がんばろう!!

【本川会長あいさつ(抜粋)】
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴いパート、有期・短時間労働者、派遣労働者を中心に解雇など雇用に与える影響が増大している。7年連続での賃上げは達成されているものの、格差は拡大している。今春闘においても、全労働組合が要求書を作成、提出し全力で取り組もう。

その後、江口真也副事務局長が「連合鳥取2021春季生活闘争方針」を提起し、続いて、石原さやか執行委員から「闘争開始宣言」が提案され、満場一致で採択されました。最後に、本川博孝会長の発声で、参加者全員による「サインシート・団結がんばろう!!」で集会を締め括り、鳥取県内の春季生活闘争がスタートしました。

本川博孝会長の主催者代表あいさつで始まり、JAM(ものづくり産業労働組合)副書記長の川野英樹さんから、オンライン講演を受けました。

連合鳥取は、2月6日(土)、「2021春季生活闘争・闘争開始宣言集会」をハワイアロハホール(湯梨浜町)で開催し、145人(うち女性33人・女性参加率22.76%)の参加がありました。受付での検温・消毒など、新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで開催しました。

※連合鳥取2021春季生活闘争方針は連合鳥取ホームページに掲載

価値にふさわしい価格取引実現に向けた環境整備

| | |
|-------|---|
| JAM | 省庁・業界団体への要請 企業代表社への要請文書の発信 |
| 地方JAM | 企業が行った取引先に対する、価格の値戻しや取引条件の見直し要請内容と課題の把握を行う。 |
| 単組 | 製品ごとに収益性の点検や適正な価格に向けた値戻し等取引条件の見直し要請を企業に行う。 <small>*JAM取引実態調査から価格の値戻し要請を行った企業の8割で改善が図られていることから、社会的な環境が揃いつつある。</small> |

取引先への受発注条件の改善要請と適切な協議による交渉

川野副書記長のこれまでの経験や賃金決定の仕組みや基準、「春闘による地域相場の形成による波及効果」など、「地域共闘の重要性」についてわかりやすく説明いただきました。

※左記は資料より抜粋



参加者の声

自治労・全国一般鳥取地方労働組合
鳥取敬愛高等学校支部 高垣まゆみさん



私は20年以上組合活動に参加してきた。今の状況があるのも、これまで大変な時期に組合として闘ってこられた先輩方の取り組みのお陰と実感している。また、その取り組みは、組合員の前向きな業務にも反映されてきていることは事実である。
本日の集会は、春闘の取り組みとともに、組合の意義を伝え、さらに強化していくことの責任を改めて感じた大変有意義な内容であった。

JAM・神鋼機器工業労働組合
松田武志さん



当組合でも今春闘の要求組み立てにあたっては、背景等を考慮するとなかなか難しいと考えていた。
しかし、本川会長の話やJAM本部の川野副書記長の講話を聞き、先行き不透明、将来への不安感は今にはじまったことではないし、春闘が難しいのは毎回のことであると認識した。「労働組合として、組合員の生活を守るために声を上げるべきはまさしく今である」ということを再認識することができた。

□2021春季生活闘争 特集□

地域協議会「単組代表者会議」で方針の浸透を図る!

2021春季生活闘争方針の理解を深め、各労働組合での闘いを強めていくため、各地域協議会は産別・単組の役員、組合員に参加を呼びかけて「単組代表者会議」を開催しました。コロナ禍での開催のため、各議長の「団結がんばろう!」のコールに対し、参加者はサイレントで拳を上げて応えました。

東部地協 2月17日(水)
61人参加 さざんか会館



メモを取りながら「春闘方針」の説明に熱心に耳を傾ける参加者



団結用意!



写真上/村尾昌彦議長

中部地協 2月10日(水)
33人参加 倉吉体育文化会館



「地協行事での新型コロナウイルス感染対策」について質問する参加者

春闘勝利めざして
がんばろう!



写真上/坂本浩憲議長

西部地協 2月16日(火)
44人参加 米子コンベンションセンター



単組代表者会議

あいさつする矢辺慎一議長



(サイレントで)
がんばろう!

鳥取県経営者協会との意見交換会を開催

2月9日(火)、2021春季生活闘争の取り組みの一つとして「鳥取県経営者協会との意見交換会」をホテルニューオータニ鳥取で開催しました。

鳥取県経営者協会の宮崎正彦会長、連合鳥取の本川博孝会長は、あいさつの中で、「雇用確保、人材確保・育成」では一致するとしつつも、コロナ禍における賃上げは例年と違い、「一律引き上げは困難(経営側)」、「雇用安定と賃上げの二者択一ではない(連合鳥取)」と労使それぞれの主張を訴えました。

続いて、連合鳥取の田中穂事務局長による「連合鳥取2021春季生活闘争方針」の説明の後、①賃上げについて、②労働者の処遇改善(同一労働同一賃金含む)の2点について意見交換を行いました。

<連合鳥取 参加者>

本川博孝会長 澤田陽子副会長 林大介副会長 井上匡副会長
飯國永睦副会長 矢田仁志執行委員 寛憲之介電機連合鳥取地域協議会議長
田中穂事務局長 江口真也副事務局長 吉田正副事務局長



将来を見据え、人材確保のためにも賃金引き上げを!

事業継続と雇用維持が優先...



連合鳥取 本川博孝会長





鳥取県経営者協会 宮崎正彦会長

知っていますか? 「3.8国際女性デー」



3月8日は「国際女性デー」です。1857年3月8日、ニューヨークの被服工場働く女性達が低賃金・長時間労働に抗議を行ったことが「3.8国際女性デー」の起源です。

その後、国連においてこの日は、「女性の権利と平等のために闘う記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と女性の尊厳、人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されています。

<連合鳥取の取り組み紹介>

■連合鳥取女性委員会『3.8国際女性デー学習会』

- 1.日 時/2021年3月6日(土)10時00分~
- 2.場 所/まなびタウンとうはく 4階 研修室
- 3.内 容/

①オンライン講演

「『3.8国際女性デー』女性参政権から見る政治とのかかわり」(仮)

講師/労委労協

(全国労働委員会労働者側委員連絡協議会) 事務局長 高橋睦子さん

②アピール宣言

※産別を通じて参加要請しています

賃金・労働条件の向上を表す「パン」と女性の尊厳、人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々な行動が展開されています。

ご存知ですか？

〈連合のキャラクター〉
ユニオンオン



「連合鳥取第3次 男女平等推進計画」+1 ^{プラスワン} 30

2年ぶりの「ご存知ですか？」コーナー！！
昨年11月の「第28回定期大会」で確認された「『連合鳥取第3次男女平等参画推進計画』+1」覚えてる？
連合鳥取のホームページに載っているから見てみてね！
今回は春闘での「ジェンダー平等・多様性推進課題」について考えてみよう。

賃金格差 職場でこんな傾向がありませんか？

勤続年数の違い

- 結婚や出産を機に退職する女性が多い
- 女性パートタイム労働者の割合が高い

管理職比率

- コース別雇用管理等で管理職は男性が中心

固定的性別役割分担意識

- お茶出しは女性など職場では無意識な思い込みや偏見が残る(アンコンシャス・バイアス)

長年の慣行や、従来からの人事制度・賃金制度を運用した結果、このような問題をもたらしています。まずは執行部で実態を把握しましょう。

組合員の賃金実態の把握が必須

交渉後に行う賃上げ原資の配分や賃金制度を協議する上で賃金データが必要。入手して分析してみましょう。

賃金のデータを入手するには？

- 組合員の給料明細のコピーを集めて表計算ソフトに入力する
- 労使による賃金データの共同利用について、目的や個人情報の保護や取り扱いについて確認した上で会社より提供を受ける

賃金分布を可視化

賃金データにもとづいて男女別・年齢ごとの賃金分布を「見える化」するために、賃金プロット図をつくらう！

▼賃金プロット図の例

性別や職務・仕事別による偏りが無いチェックしましょう。男女間に偏りが見つかったらその原因を分析し、透明・公正な賃金制度や人事制度の運用を求めて、話し合いのテーブルに乗せましょう。

西部地協青女フォーラム 「第7回定期委員会」に40人参加

2月19日(金)、米子コンベンションセンターにて、「西部地協青女フォーラム第7回定期委員会」を開催しました。

「青年女性活動が未来を変える ～コロナ禍でも負けない力強い活動を！～」のスローガンのもと、1年間の活動の総括、2021年度活動方針を満場一致で確認しました。

来賓として、湯原俊二さん【第49回衆議院議員選挙連合鳥取推薦候補者】を迎え、「若い力で日本の政治を変えよう！」と力強いあいさつがありました。

最後に、門西慶和委員長長の発声で、参加者全員による「サイレント・団結がんばろう！」を行い、閉会しました。

—2021年度活動方針—

- ① 組織活動の強化
- ② 労働運動を担う人材の育成
- ③ コミュニティづくりの推進
- ④ 社会参加活動の推進



—2021年度役員—

| | |
|------|----------------------|
| 委員長 | 門西慶和<UAゼンセン> |
| 副委員長 | 武良 瞳<運輸労連>/内田 響<全労金> |
| 事務長 | 花田幸恵<自治労>新 |
| 常任委員 | 8人 |

Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

3月5日は「05(れんごう)の日」

- **テーマ** ・東日本大震災から10年
・3月6日は36(サブロク)の日
- **ツイキャス「あつまれ!ユニオンスクエア」の生配信**
・放送日時:3月5日(金) 18時30分~(90分間)
・URL:<https://twitcasting.tv/unionion>



3月6日は「36(サブロク)の日」

みなさんは自分の職場の「36(サブロク)協定」を見たことがありますか？

働いている人に残業をさせるためには「36(サブロク)協定」の締結が必要です。この協定を結ばずに残業させることは法律違反です。

コロナ禍で働き方が大きく変化中、今一度、労働時間について考えてみませんか？



第92回鳥取県メーデー大会

- **開催日**
2021年
4月29日(木・祝)
- **開催地**
県内3会場
・中央大会=東部
・中部地域大会
・西部地域大会

メーデースローガン

今こそ心をひとつに!

働く仲間の笑顔のために

感謝と思いやりの絆をつなぎ

希望あふれる未来を切り拓こう!

■ 現在、各地域協議会を中心に開催方法・内容等企画中。決定次第、ご案内します。



湯原俊二 —緑肥の想い—

解散総選挙は、いつ？

河井案里氏の失職による参議院広島での選挙、急逝した羽田雄一郎氏の後任を決める参議院長野での選挙、吉川元農相の辞任に伴う衆議院北海道2区での選挙が4月25日にあります。ここで自民党が全敗すれば、菅総理の求心力は低下し、菅氏では衆議院選挙は戦えないと、自民党の中で表紙・代表を代える動きになります。例えば河野太郎氏や野田聖子氏に代わり直後に解散総選挙になるのではと推測します。

一方、菅総理が長期政権をめざすならば、自分の手で解散総選挙をする必要があります。例えば、3月末に来年度予算を成立させ、その後たとえ自民党の議席が減少しても自民・公明・維新で過半数、政権維持ができればと考え、解散総選挙に踏み切るかもしれません。もちろんオリンピック、ワクチン接種、コロナウイルス収束の状況が絡んでくると思いますが・・・。

いずれにしても、国民に平気で嘘をつき、格差を拡大させる自民党ではなく、国民に正直で透明性高く、雇用や社会保障を大切に、格差を是正する立憲民主党に政権を託していただきますようお願いいたします。

湯原さんのホームページもご覧ください

湯原俊二

検索

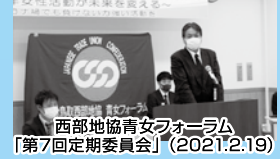
QRコードからもつながります▶



湯原俊二「総がかり大作戦」

支援の輪を広げましょう

第7回定期委員会



西部地協青女フォーラム「第7回定期委員会」(2021.2.19)



日教組鳥取県教職員組合「第2回中央委員会」(2021.2.23)



JR連合JR西労組米子地方本部「第30回地方委員会」(2021.2.23)

「ザ・議員」

勝田 鮮二 鳥取市議会議員

令和2年12月定例会での一般質問について報告します。

1. 空き家対策について
2. 夜間の照明による安全対策について
3. 保育時間に関連して

◇上記「3」について、下記の通り、市長、執行部に見解を求めました。

- ① 保育園への入所については、保護者が就労等で家庭内保育できない場合など保育を必要とする理由が求められ、その内容によって利用時間に差がある。本市の現状を問う。
- ② 多子世帯の対応で、入所説明や利用時間の差についての説明が「保護者目線でない」との声を聞く。保護者に寄り添った丁寧な説明が必要だ。対応の仕方について尋ねる。
- ③ 2〜3人目の子どもが生まれ、産後8週が経過した月末までは標準保育時間、8週が経過して育児休業になると短時間保育となる。核家族世帯が増えるなか、母親の負担が大きくなる。制度の見直しをすべきだ。



鳥取退職者連合東部地区協議会の「鳥取市要請行動に向けた学習会」に参加 正面右から2番目が勝田市議会議員

福井 康夫 倉吉市議会議員

昨年の12月議会では、特定空き家、「老朽危険家屋除去支援」について数年越しに前進させることができました。

高齢化が進み地域の空き家は増加の一途。この制度では現在県と市で5分の4以内とし、120万円以内の補助制度が適用されています。但しこの中身は住宅のみの適用でありました。非住宅への適用を求める市民の声を反映し、この制度を非住宅への適用拡大を新年度から実施することといたしました。

加えて、上限額120万円の補助額の撤廃も一定の条件のもとではありますが、実施することとなりました。地域の生活環境の改善に資するものと思っています。

これからも引き続きお年寄りや子どもたちに寄り添い、日々の暮らしが、何よりも安心して暮らせる街づくりと、地域の伝統・文化を活かしながら、夢と希望そして安らぎの市政を追及していきます。

今年は改選期を迎えます。連合鳥取のみなさんの引き続きのご支援をお願いいたします！



雪の中の街宣(2021.1.9)

新しいNHK大河ドラマがスタートした。タイトルに含まれている「仁なる者に敵はなし」という言葉。誠意をもって今できることをやっつけていけば、必ずその想いは届く。誠実な人の前に敵はいなくなる」という意味らしい。これからの時代に必要なのは、まると感じた▼2021春闘。コロナ禍において、学習会や意見交換、職場集会、これまで毎年あたり前のように行ってきたやり方は通用しない。さらに、多くの企業において大なり小なり新型コロナウイルスの影響を受けている中、難しい春闘になる職場も多いのだろう▼しかし、こういう状況だからこそ、真摯な議論ができるチャンスでもある。コロナ禍であっても労働組合が労働条件維持向上のために要求することも重要▼そしてアフターコロナの将来を見据えて、経営の最大資源である「人材」をいかにして守り育てるか。これからの共に創っていくために何が出来るか。労働間で、これまでにない真摯な議論をぶつけ合う春闘にしたいと思う。

(年男)



てんじんじらせ